

セーフティ通信

デイ・ライト実践の効果

見られている運転が、ドライバーを成長させた

1 実践事業所からのメッセージ

車両110台所有のS運輸会社。(T・T代表取締役社長)

○ 見られている効果が運転者を大人に成長させた

平成15年7月から事故防止効果を期待して、デイ・ライト実践に積極的に参加しました。

当初はバッテリーの消耗が早くなる、電球の寿命が短くなる、消し忘れの防止策は等、問題点もあったが、

数年前に経験した悲惨な加害事故を二度と起こさないために取り組むこととしました。

その結果、6ヶ月を経過して感じたことは、運転中は常時見られているとの意識から、運転者個々の交通事故防止や労災事故防止の安全意識が高まってきたと実感されます。

それは、運転態度にも顕著に現われてきており、割り込みがあっても冷静に対処できるようになり、更に車間距離を保持するなど大人の運転ができるようになってきたと思われ、大変喜んでいるところであります。

○ 見られている運転が定速運転、省エネ運転に成果

かなり前からアイドリングストップ、2000回転以下の安定定速運転、省エネ運転、エコ運転の実施に取り組んでいますが、2000回転以下の安定定速速度をしていると、低速と判断した他車が割り込んできたりして、運転者から敬遠され徹底度合いは今ひとつであったが、デイ・ライト実践をするようになってから、勝ち気な運転者も冷静に対処しているとともに、適正な車間距離を保って運転するなど、念願の2000回転以下の運転者を定着させつつあり、省エネ効果が現われています。

○ シートベルト着用の効果

シートベルト100%運動を実施しており、常に見られているという意識から実施率を高めてくれると思っております。

○ 交通事故減少と今後

当社で発生が多い交通事故は、当方が第2当事者となっている事故でありまして、デイ・ライト実践に取り組んでから約30%減少しており、更に、第1当事者加害事故は、この6ヶ月は発生していないことから、運転者ひとり一人の安全運転意識が大きく変わってきた成果であると判断したいが、ここは長い目で見守っていきたいです。

2 実践事業所からのメッセージ

車両300台所有のE運輸会社。(H・H代表取締役)

道内250台、道外50台稼働しており、プロとして一般ドライバーのお手本となり安全運行は当然のこと。

デイ・ライト実践後は、事故発生件数は前年を20%下回る効果でした。

デイ・ライトだけで事故防止を判断できませんが、意識変化等相乗効果で事故が減少したものと思います。